

8 誰にでもわかる仏教

【全4回】／開催方法：ZOOM

よしだ こうせき
吉田宏哲

大正大学名誉教授
真言宗智山派宗機顧問
宥勝寺住職



受講料 会員料金：¥9,000 早割価格：¥8,000(納入期限：6月5日)

【日程・時間】【全4回】 6月12日(水) 13:20~14:50・15:00~16:30
6月19日(水) 13:20~14:50・15:00~16:30

■受講に必要なもの

[テキスト] レジューメ配布

仏教の教義は空だとか縁起だとか、中観とか唯識とか、難しいことを言っていて、どうもよくわからないという話をよく聞く。特に南都六宗とか、平安時代の天台、真言などの教義は、しっちゃかめっちゃか難しく、そのために鎌倉時代に入って、浄土宗や禅宗等の信一筋、行一筋の仏教が多くの人々に信仰されるようになったと言われてきた。

実際、現在の日本仏教の宗派人口の割合は、浄土系（浄土真宗本願寺派・大谷派、浄土宗）が約3000万人、禅宗系が約400万人、日蓮宗系が約350万人となっていて、真言宗系（高野山真言宗、真言宗智山派、豊山派等）の600万人、天台宗136万人などに比べると、鎌倉仏教の方が平安仏教に比べて5倍以上の信者数になっています。これには新興宗教人口の数が入っていないので、十全な比較にはなっておりませんが、平安仏教と鎌倉仏教の宗教人口の概算的な比較はできていると思います。

ところで仏教の開祖はお釈迦様ですが、その開祖の教えがこれほどまでに多岐にわたって林立したのは何故なのでしょう。もともとのお釈迦様の教えはどのようなものであり、それは何を解決し、人々は何を信じて今日まで来たのか。また仏教は世界の他の宗教とどう違うのか。あるいは更に言えば、今日の世界で起こっている対立や抗争（ウクライナとロシア、パレスチナとイスラエル等）に仏教徒はなにかができるのか、こういった素朴な疑問に答えを出すこと、これが今回の講義の目標です。

【目次】

- (1) 仏教の開祖、釈尊の最初の教え。初転法輪の説かれた状況と内容。
- (2) 苦諦（四苦八苦という真理）の意味とその後の誤解。
- (3) 集諦（苦の原因の集まりという真理）苦の原因の集まりとは何か。
- (4) 滅諦（苦の原因の集まりがなくなったらどうなるかという真理）。涅槃。
- (5) 道諦（苦の原因の集まりをなくす方法と実践という真理）。八正道とその後の展開。
- (6) 病気の苦とその原因の集まりとその治療法とその快癒という結果の状態と、四苦八苦の解決という仏教の教義との歴史的な比較。中観・唯識・如来像・天台・華嚴思想。浄土思想・禅・日蓮。
- (7) 世界の他の宗教と仏教との違い。
- (8) 世界の諸思想と科学思想と仏教との比較。
- (9) 弘法大師空海の比較思想と密教。
- (10) 興教大師覚鑿の密教と浄土教。